



群馬県高崎市におけるメガソーラーの取得に関するお知らせ

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡田賢二）は群馬県高崎市における大規模太陽光発電所（ソーラーフレンドリーシティ発電所、Sanko 72 Country Club 40MW 発電所）を取得しましたのでお知らせいたします。

両発電所は特別目的会社2社にて建設され、2021年9月に運転開始しております。当社は両特別目的会社の持分を50%ずつ保有しておりましたが、2021年11月末に両社の全持分を取得いたしました（当社連結子会社化）。

両発電所は、高崎市内の同一ゴルフ場跡地に建設されたもので、パネル容量は65.3MW、年間発電量は74,000MWhを計画、これは一般家庭約20,500世帯の電気使用量に相当します。

今回、2社の連結子会社化により、当社グループの再生可能エネルギー発電容量は109.2MWとなりました。また、当社がスポンサーを務める上場インフラファンドのエネクス・インフラ投資法人（以下、EIF）は8物件、139.8MWの太陽光発電所を有しており、当社及びEIFで約250MWの再生可能エネルギーによる発電所を運営しております。

今後も当社グループは、経営理念「社会とくらしのパートナー」のもと、再生可能エネルギーの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【発電事業会社概要】

特別目的会社	発電所名称	所在地	パネル容量	運転開始日
TAKASAKI メガソーラー合同会社	ソーラーフレンドリーシティ	群馬県 高崎市	11.6MW	2021年 9月7日
SHINKO 合同会社	Sanko 72 Country Club 40MW	群馬県 高崎市	53.7MW	2021年 9月3日
計		—	65.3MW	—

以上

【発電所写真】



【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室
青柳 匡彦 TEL 03-4233-8003